

# 認知症カフェからみる介護者支援

## ～認知症カフェは量から質の時代へ～

オランダのアルツハイマーカフェをモデルに日本に導入された「認知症カフェ」は、ここ数年で2700か所といわれるまでに全国に拡がりました。一方で、介護者への支援については、これまでなかなか明らかになっていない現状があります。多様な認知症カフェの事例から、どのように展開されているのか、その実情や、地域で望まれる支援について議論を深めます。

### プログラム

**第1部：基調講演**：「認知症の人や家族を支えるための地域とは」

講師：繁田雅弘氏

(東京慈恵会医科大学 精神医学講座教授)

**第2部：パネルディスカッション**

「認知症カフェからみる介護者支援」

パネリスト：川崎市土橋カフェ

(川崎市宮前第二地区社会福祉協議会会長 老門泰三氏)

柏市みちくさカフェ

(NPO法人ケアラーネットみちくさ亭代表 布川佐登美氏)

荒川区にっぽりんぐ

(あベククリニック 認知症疾患医療センター副センター長

近藤康寛氏)

コーディネーター：柴田範子氏 (NPO法人楽 理事長)

日時

7月29日(日) 13:00～16:30

会場

千代田区立日比谷図書文化館  
(東京都千代田区日比谷公園1-4)

対象

認知症カフェや介護者支援に関心のある方、支援者など

参加費

1500円(アラジン会員 1300円)

定員

150名

お申込み・お問合せは：NPO 法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-18-10 橋場コーポ305号

TEL 03-5368-1955 FAX 03-5368-1956

E-mail: arajin2001@arajin-care.net HP: <http://arajin-care.net>

## プロフィール

**繁田雅弘** 東京慈恵会医科大学 精神医学講座 教授 昭和 58 年に東京慈恵会医科大学卒業。精神科診療とともに高齢者の精神障害の研究に従事。平成 4 年から 2 年半、スウェーデンのカロリンスカ研究所で研究。平成 15 年に東京都立保健科学大学の教授、平成 17 年に首都大学東京健康福祉学部の学部長、平成 23 年に同校の副学長に就任し、平成 29 年 4 月から現職。東京都の認知症対策に平成 18 年から関わる。最近「気持ちが楽になる認知症の家族との暮らし方」(池田書店)を出版。

**老門泰三** 川崎市宮前第二地区社会福祉協議会会長 医師や地域包括支援センターによる多職種連携的な支援体制を持ち、全国でも珍しい町会が「土橋カフェ」を主導。高齢者、本人、家族など毎回 80~100 名が参加し、賑わいをみせている。その立ち上げ時からの中心的存在で、歌や催事など多彩なプログラムを企画運営。地域からの信頼も厚い。

**近藤康寛** あべクリニック 東京都認知症疾患医療センター副センター長 社会福祉士/精神保健福祉士 荒川区内で精神科クリニックが医療連携型認知症カフェを主催。医師、看護師、精神保健福祉士などの多職種が関わり、毎回 30 名ほどの参加がある。ミニプログラムを取り入れ、楽しむ・安心・リラックス・情報交換・学ぶ・地域交流を目的としている。認知症ご本人やご家族の相談にも応じている。

**布川佐登美** NPO 法人ケアラーネットみちくさ亭代表 全国介護者支援団体連合会代表 介護福祉士・保育士 自らの母親の介護中、「孤独で誰にも相談できなかった」体験をきっかけに、2013 年柏市で自宅を開放し、「ケアラズカフェ」を立ち上げる。週 4 日のランチカフェやサロンなど多彩な活動を展開。認知症の人や家族がくつろぎながら相談できる大事な地域の居場所となっている。

**柴田範子** NPO 法人「楽」理事長 「楽」を立ち上げ現在、小規模多機能型居宅介護「ひつじ雲」、認知症デイサービス「くじら雲」を運営するかたわら、東洋大学などで介護福祉士を目指す学生に介護の素晴らしさを伝えている。専門は在宅介護。神奈川県社会福祉審議会委員。「どこまで許されるホームヘルパーの医療行為」(一ツ橋出版、共著)「失敗例から学ぶ介護職のためのコミュニケーション術」(中央法規)など著書多数。

## 会場案内

東京メトロ丸ノ内線・日比谷線「霞が関駅」  
B2 出口より徒歩約 3 分  
都営地下鉄 三田線「内幸町駅」  
A7 出口より徒歩約 3 分  
JR 新橋駅  
日比谷口より徒歩約 10 分



## 申し込み方法 締切 7月27日(金)

アラジン事務局まで下記内容を FAX、メール、電話にてお知らせ下さい

NPO 法人介護者サポートネットワークセンター・アラジン

TEL 03-5368-1955 FAX 03-5368-1956

<b>参加申込書</b>		FAX 03-5368-1956
氏名 (所属: )	その他参加者氏名	
住所 〒		
電話	FAX	
あなたの立場を教えてください (あてはまるものに ○ または ご記入ください) 家族介護者・介護 OB・介護者支援ボランティア・介護職・福祉職・ 研究職・行政職員・NPO 団体・学生・一般・マスコミ その他( )		